



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月30日  
上場取引所 東 福

上場会社名 沖縄電力株式会社  
コード番号 9511 URL <http://www.okiden.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 本永 浩之  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部決算グループ長 (氏名) 金城 宏 TEL 098-877-2341  
四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 2020年12月1日  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	104,496	△5.9	10,924	24.7	10,724	27.7	8,251	27.9
2020年3月期第2四半期	111,032	1.3	8,762	56.7	8,398	64.8	6,453	64.6

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 8,520百万円 (30.5%) 2020年3月期第2四半期 6,530百万円 (80.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	151.64	—
2020年3月期第2四半期	118.59	—

(注) 当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき1.05株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	414,734	162,662	38.9
2020年3月期	408,789	155,710	37.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 161,148百万円 2020年3月期 154,226百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2021年3月期	—	30.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	30.00	60.00

(注1) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき1.05株の株式分割を行っておりますが、2020年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,300	△6.9	10,000	△3.2	9,300	△0.1	7,000	4.4	128.64

(注1) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

(注2) 新型コロナウイルスの感染拡大による第3四半期以降への影響については、算定が極めて困難なことから、上記業績予想には織り込んでおりません。

(注3) 当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき1.05株の株式分割を行っておりますが、連結業績予想の1株当たり当期純利益については、当該株式分割後の発行済株式数（自己株式を除く）により算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	56,927,965株	2020年3月期	56,927,965株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	2,514,925株	2020年3月期	2,509,994株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	54,416,042株	2020年3月期2Q	54,418,837株

(注) 当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき1.05株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 2021年3月期の個別業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,200	△7.3	8,100	△1.7	7,500	2.4	5,900	4.4	108.43

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

(注2) 新型コロナウイルスの感染拡大による第3四半期以降への影響については、算定が極めて困難なことから、上記業績予想には織り込んでおりません。

(注3) 当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき1.05株の株式分割を行っておりますが、個別業績予想の1株当たり当期純利益については、当該株式分割後の発行済株式数（自己株式を除く）により算定しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
	(1) 経営成績に関する説明 .....	2
	(2) 財政状態に関する説明 .....	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
	(4) 新型コロナウイルス感染症に関する影響について .....	3
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
	(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
	四半期連結損益計算書	
	第2四半期連結累計期間 .....	6
	四半期連結包括利益計算書	
	第2四半期連結累計期間 .....	7
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
	(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
	(継続企業の前提に関する注記) .....	9
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間の販売電力量は、電灯については、気温が前年に比べ高めに推移したことなどによる需要増により、前年同期を上回りました。電力については、新型コロナウイルス感染拡大の影響や他事業者への契約切り替えによる需要減により、前年同期を下回りました。

この結果、電灯と電力の販売電力量合計は、前年同期に比べ1.7%減の38億99百万kWhとなりました。

収支の状況について、収入面では、電気事業において、燃料費調整制度の影響や販売電力量の減少により、売上高（営業収益）は前年同期に比べ65億35百万円減（5.9%減）の1,044億96百万円となりました。

一方、支出面では、電気事業において、燃料費や他社購入電力料が減少したことから、営業費用は前年同期に比べ86億97百万円減（8.5%減）の935億72百万円となりました。

この結果、営業利益は前年同期に比べ21億62百万円増（24.7%増）の109億24百万円となりました。

また、営業外損益を含めた経常利益は23億26百万円増（27.7%増）の107億24百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億98百万円増（27.9%増）の82億51百万円となりました。

（参考）販売電力量

（単位：百万kWh, %）

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増減率
電 灯	1,610	1,656	+2.9
電 力	2,356	2,243	△4.8
合 計	3,966	3,899	△1.7

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

資産については、受取手形及び売掛金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ59億45百万円増（1.5%増）の4,147億34百万円となりました。

負債については、有利子負債の減少などにより、前連結会計年度末に比べ10億7百万円減（0.4%減）の2,520億71百万円となりました。

純資産については、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ69億52百万円増（4.5%増）の1,626億62百万円となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増減額の減少などにより、前年同期に比べ32億61百万円減（18.1%減）の147億68百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出の増加などにより、前年同期に比べ18億17百万円増（18.6%増）の115億85百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の返済などにより、44億23百万円の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ12億40百万円減（5.7%減）の203億53百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、電気事業において、販売電力量の増加による電灯電力料の増加が見込まれることから、売上高は前回発表（2020年7月31日発表）より16億円増（0.8%増）の1,903億円を見込んでおります。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、電気事業において、燃料費や他社購入電力料などの増加が見込まれることから、前回発表より変更していません。

(通期 連結業績予想)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2020年7月31日発表)	百万円 188,700	百万円 10,000	百万円 9,300	百万円 7,000	円 銭 128 64
今回発表予想 (B)	190,300	10,000	9,300	7,000	128 64
増減額 (B-A)	+1,600	-	-	-	-
増減率 (%)	+0.8	-	-	-	-
(参考) 前期実績 (2020年3月期)	204,296	10,326	9,311	6,705	123 22

(注) 当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき1.05株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(参考)

(通期 個別業績予想)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2020年7月31日発表)	百万円 178,400	百万円 8,100	百万円 7,500	百万円 5,900	円 銭 108 42
今回発表予想 (B)	180,200	8,100	7,500	5,900	108 43
増減額 (B-A)	+1,800	-	-	-	-
増減率 (%)	+1.0	-	-	-	-
(参考) 前期実績 (2020年3月期)	194,471	8,236	7,321	5,651	103 86

(注) 当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき1.05株の株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(4) 新型コロナウイルス感染症に関する影響について

新型コロナウイルスによる感染拡大の影響につきましては、当第2四半期累計期間において販売電力量への影響（△94百万kWh）がありました。第3四半期以降への影響については、算定が極めて困難なことから、上記業績見直しには織り込んでおりません。

新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大し、4月に政府から緊急事態宣言が発出されたことで、全国的に旅行などを自粛する機運が高まり、沖縄県においても、入域観光客数の減少やホテル、商業施設などの休業による県経済の悪化が見られました。

現在は、政府主導の経済支援策のもと企業活動が徐々に再開されているものの、再び感染が拡大した場合の経済活動への影響が懸念されております。新型コロナウイルス感染症による影響が長期化した場合、県経済の悪化による電力需要への影響や、サプライチェーンの寸断等によりヒトやモノの流れが収縮することで、資機材の調達や設備の保守・点検への影響が生じる可能性があります。このような中、当社グループといたしましては、ライフラインを担う責任を果たすため、引き続きエネルギーの安定供給に最大限努めてまいります。

また、一時的に公共料金の支払いが困難なお客さまに対しては、電気料金の支払期日を延長する特別措置を講じるなど、お客さまに対する支援を継続してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
固定資産	352,136	352,338
電気事業固定資産	291,294	288,063
汽力発電設備	97,898	95,722
内燃力発電設備	15,027	14,326
送電設備	49,916	48,575
変電設備	34,100	34,144
配電設備	79,952	80,230
業務設備	13,297	13,997
その他の電気事業固定資産	1,101	1,066
その他の固定資産	21,585	24,198
固定資産仮勘定	16,959	17,711
建設仮勘定及び除却仮勘定	16,959	17,711
投資その他の資産	22,296	22,364
長期投資	7,631	7,733
繰延税金資産	11,201	11,246
その他	3,521	3,442
貸倒引当金（貸方）	△58	△58
流動資産	56,652	62,395
現金及び預金	24,883	23,443
受取手形及び売掛金	12,712	17,658
たな卸資産	10,969	12,086
その他	8,185	9,361
貸倒引当金（貸方）	△98	△154
合計	408,789	414,734

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債及び純資産の部</b>		
固定負債	195,613	183,915
社債	65,000	55,000
長期借入金	93,101	92,174
リース債務	23,807	22,992
退職給付に係る負債	12,508	12,618
その他	1,195	1,130
流動負債	57,465	68,156
1年以内に期限到来の固定負債	23,918	24,112
短期借入金	671	475
コマーシャル・ペーパー	-	9,000
支払手形及び買掛金	10,907	9,222
未払税金	3,347	6,421
その他	18,620	18,924
負債合計	253,078	252,071
株主資本	153,254	159,941
資本金	7,586	7,586
資本剰余金	7,217	7,217
利益剰余金	143,690	150,387
自己株式	△5,239	△5,249
その他の包括利益累計額	971	1,206
その他有価証券評価差額金	1,767	1,832
繰延ヘッジ損益	△21	6
退職給付に係る調整累計額	△774	△631
非支配株主持分	1,484	1,514
純資産合計	155,710	162,662
合計	408,789	414,734

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業収益	111,032	104,496
電気事業営業収益	104,921	98,508
その他事業営業収益	6,110	5,988
営業費用	102,270	93,572
電気事業営業費用	96,418	87,829
その他事業営業費用	5,851	5,743
営業利益	8,762	10,924
営業外収益	396	431
受取配当金	125	114
受取利息	4	2
持分法による投資利益	95	124
その他	170	189
営業外費用	760	631
支払利息	696	582
その他	63	48
四半期経常収益合計	111,428	104,928
四半期経常費用合計	103,030	94,203
経常利益	8,398	10,724
税金等調整前四半期純利益	8,398	10,724
法人税等	1,937	2,438
四半期純利益	6,461	8,286
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	34
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,453	8,251

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	6,461	8,286
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	64
繰延ヘッジ損益	△21	27
退職給付に係る調整額	103	142
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	69	234
四半期包括利益	6,530	8,520
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,523	8,486
非支配株主に係る四半期包括利益	7	33

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	8,398	10,724
減価償却費	11,019	10,910
固定資産除却損	224	155
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	209	109
受取利息及び受取配当金	△130	△117
支払利息	696	582
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,637	△4,945
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,040	△1,085
仕入債務の増減額 (△は減少)	△983	△1,685
その他	3,257	1,846
小計	19,095	16,496
利息及び配当金の受取額	145	132
利息の支払額	△703	△644
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△506	△1,215
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,030	14,768
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△10,251	△12,048
固定資産の売却による収入	99	93
投融資による支出	△5	△16
投融資の回収による収入	11	9
その他	378	377
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,767	△11,585
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
社債の償還による支出	-	△10,000
長期借入れによる収入	176	5,444
長期借入金の返済による支出	△6,209	△6,150
短期借入金の純増減額 (△は減少)	104	△196
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	5,000	9,000
配当金の支払額	△1,551	△1,552
その他	△882	△968
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,363	△4,423
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,898	△1,240
現金及び現金同等物の期首残高	16,508	21,593
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,406	20,353

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。